



THE SMALL MALDIVES ISLAND Co

EST 2012

## 新しいクラブ・ラウンジ 10AK アミラフシとフィノールにオープン

世界に名だたる DJ やパフォーマー達、うっとりするようなインテリア、超ハイクオリティーのサービス、そして洗練されたオーディエンス…ナイトライフビジネスの世界において、これら全てを満たすことができるのが *Butter Group* です。

2017年2月

ナイトクラブやレストランを経営するニューヨークのホスピタリティー集団 *バター・グループ* は、アミラフシとフィノールをモルディブで運営する *ザ・スモール・モルディブ・アイランド・カンパニー* と提携し、「10AK (ワン・オーク) フィノール・ブルー」と「10AK (ワン・オーク) ラウンジ・アット・アミラ」を2017年にオープンしました。ニューヨーク、ロサンゼルス、ラスベガスをはじめ、世界有数の都市を舞台にビジネスを展開する *バター・グループ* は、今回のコラボレーションをきっかけに、楽しい企画を次々と打ち出してくることが期待されます。

「10AK ビーチクラブ・アット・フィノール」(10AK フィノール・ブルー) は、360度のパノラマビュー・ラウンジを配した2階建てのビーチクラブ・バーで、夜ごとエンターテイメントやイベントを企画、開催しています。専属の Area 51 チームによるアクロバット、マーメイド、竹馬乗りなど、驚異のパフォーマンスを訪れた人々は存分にお楽しみいただけることでしょう。また島のワインセラー「Wine Vault」がセレクトする世界有数のワインや、受賞歴を誇るバーテンダーが創り出すカクテルを飲みながら、美食を堪能することもお勧めです。10AK フィノール・ブルーでは、毎週行われる「レトロ・プールパーティー」や、砂州で毎月開催されるパーティー「フルムーン・トライバルサンドバンクイベント」など、パーティー企画が目白押しです。このほか、年6回、世界中から最高のパフォーマーやホットなDJを招待し、一夜限りの大きなイベントが繰り広げられます。「The Small Maldives Island Co.とのパートナーシップにより、各方面で高い評価を受けている我々のナイトライフエンターテイメントをアミラとフィノールのゲストに提供できることは、私達自身とてもわくわくしています。私達は限界を超えたユニークなイベント作りに誇りを持っています。」と、*バター・グループ* 創設者のリッチー・アキヴァ (Richie Akiva) はコメントしています。

「10AK ラウンジ・アット・アミラ」は、アミラフシの素晴らしいシグネイチャーレストラン「フィーリング・コイ」に併設されます。このルーフトップのサンセット・バーでは、トロピカルなセティングに相応しいシグネイチャーカクテルの数々、20種類以上のプレミアム日本酒、そしてアミラの「ワインショップ&セラー・ドア」が誇る300本超えの厳選されたワインをお楽しみいただけます。階下に位置する魅惑のラウンジバーは、DJ達がプレイする音楽をバックに食後のデザートやドリンクを満喫できる最高のスポットといえるでしょう。

**リッチー・アキヴァ** はナイトライフビジネスのオリジネーターとして、*バター・グループ* を率いてきました。そんな彼が手掛けるナイトクラブ「10AK」はオープン以来、セレブ達の間で、エクスクルーシブなホットスポットとして最高の人気を博しています。ニューヨークのフラッグシップ店を皮切りに、これまでラスベガス、ロサンゼルス、メキシコシティ、サ

ン・バルテルミー島、モナコ、サウスハンプトンに出店し、着々と店舗展開を拡大してきました。またコーチェラ、スーパーボウル、カンヌ、イビザ、アートバーゼルなどのイベントにも出店し、その勢いはとどまるところを知りません。1OAK は、ビヨンセ、Jay-Z、マドンナ、ケイティエ・ペリー、カニエ・ウエスト、リアナなどのセレブや、オリヴィエ・ルスタン、ナルシソ・ロドリゲス、ジョルジオ・アルマーニなどのVIP達のお気に入りの場所としても有名です。



1OAK ビーチクラブ・アット・フィノール (左)、1OAK ラウンジ・アット・アミラ (右)

## バター・グループについて

バター・グループは、シェ・アレックス・ガーナーシェリ (Alex Guarnaschelli) 率いるレストラン「Butter」や最近オープンした「Asia de Cuba」など、プレミアムダイニングを手掛ける数百万ドルのポートフォリオを有しています。受賞歴に輝くレストラン部門の事業に加えて、ニューヨークのトップスポットに名を連ねるナイトクラブ「1OAK」を経営。ラスベガス、メキシコシティ、ロサンゼルス、サウスハンプトンに出店し、今後はロンドン、ドバイ、東京、そしてニューヨークのアップタウンにも進出を予定しています。

## 1OAK について

バター・グループのサブブランドでもある 1OAK は、時代を超えたデザイン、細部までのこだわり、比類なきホスピタリティなど、“絶対に時代遅れにならないスタイル”をコンセプトに設立されました。最も新しく、最も派手なものがより多くの注目を集めるとされるクラブ業界にあって、1OAK はその時の流行や仕掛け、拝金主義のマーケティング戦略に頼らず、独自のスタンスでビジネスを確立してきました。ニューヨーク、ロサンゼルス、サウスハンプトンなどに店舗を持つ 1OAK は、世界的なスターやVIP、世界的なアスリートを顧客に抱えるグローバルブランドです。2017年、1OAK はロンドン、ドバイ、東京への進出を予定しています。

## アミラフシについて

マーレ国際空港から水上飛行機でわずか 30 分。アミラフシは 59 の一戸建てのアイランドホームからなる、透き通った海の上に優雅に立つリゾートです。生い茂った木の上に設けられたツリーハウス、純白のビーチ、4～8 ベッドルームを配した 8 つのビーチ・レジデンスなど、いずれも大家族や友人同士の小グループ、極上のプライベート空間を求める超VIPのゲストの滞在に理想的です。他に類を見ない複数のベッドルームのオプションや、エキサイティングで元気いっぱいのキッズクラブなど、アミラフシは、カップルのみならず、ファミリーや友人同士のグループにも満足いただける、モルディブ最上のデスティネーションの一つとなりました。

## フィノールについて

2016年6月にオープンしたフィノールは、モルディブのバア環礁に位置する高級リゾートです。楽しさに溢れ、世界一流のエンターテイメントやビーチ愛好家向けの浜辺でのリラクゼーションなどの魅力が満載です。かつてのクラシックで優雅な時代のリゾートから意外なヒントを得たフィノールは、クラシックなデザイン、レトロなタッチ、静かでゆったりとした雰囲気、古き良き時代のビーチでの休暇を彷彿とさせる魅力に包まれています。ユネスコ生物圏保護区に指定されているバア環礁に位置するフィノールは、まさに楽園と呼ぶに相応しい要素を全て兼ね備えています。バア環礁空港から簡単にアクセスができ、またはマーレ国際空港からも水上飛行機で約30分という便利なロケーションで、青く澄んだ海の水、1.8キロにもおよぶ白い砂浜、形容しがたいほどに澄んだ青い空・・・他のモルディブのリゾートと一線を画すのは、誰もが認めるスタイリッシュな周囲の景観と“ビーチクラブ感”かもしれません。

シックなカップルや、楽しいことが大好きなファミリー、友達同士のグループ旅行に至るまで、全てのゲストに最高のビーチ体験をお楽しみいただけるフィノールは、客室も魅力的です。125棟のヴィラは、海や環礁の上、ビーチに造られており、プールの有無に関わらず、インスタグラムに思わず投稿したくなるような素敵なお部屋です。マーシャルランプを模したビンテージスピーカーなどを配する一方で、バスルームやスパには、100%天然素材を使用したニールズヤード・レメディーズのオーガニックアメニティーが用意されています。

## The Small Maldives Island Co.について

アマラフシとフィノールは、Coastline Hotels and Resorts が保有するリゾートです。同社は1994年に設立されたモルディブ最大の民間企業の一つ Coastline Group の子会社で、物流、石油輸入、倉庫業と流通、建設、建築材料の供給、ホテル リゾート開発、分譲マンション開発、空港の所有、開発、管理、高級ヨットおよびボートの製造を行っています。同社は、モルディブ国内の Marine Gasoil、Mo Gas 等の燃料関連製品の輸入や販売を手掛ける最大の会社で、系列会社の Asian Gasoil を通じて国内の65%のリゾートにサービスを提供しています。近年 Coastline が行った観光セクターの開発には、W モルディブとフヴァフェン・フシの建設に加え、ムドウドゥー島（後に Dusit Thani Hotels が買収）、バア環礁のダラヴァンドゥー空港、ラー・イフルー空港などがあります。

このプレスリリースに関するお問い合わせ、資料送付のご希望は、  
ザ・スモール・モルディブ・アイランド・カンパニー日本地区PR代理店、ケントス・ネットワークまでご連絡ください。

Tel : 03-3403-5328 / Fax : 03-3403-5329 / e-mail : info@kentosnetwork.co.jp

Web : www.kentosnetwork.co.jp / Blog : www.kentosnetwork.co.jp/wp



twitter.com/LUXE\_TRAVEL



www.facebook.com/kentosnetwork

